



編集・発行
 熊本県立菊池農業高等学校同窓会 事務局
 TEL 0968-38-2621
 題字：越猪忠祐
 (元同窓会会長)
<https://sh.higo.ed.jp/kikuno/>
 印刷 株式会社かもめ印刷

今こそ日本農業 再出発のとき

熊本県立菊池農業高等学校同窓会
 緑水会会長 住野弘行



会員の皆様には、日頃緑水会活動にご指導ご協力頂き誠に有難うございます。

昨年をふり返ってみますと、一番の印象は夏が暑くて長かった事、過ごしやすい秋が短く寒い冬がやって来ました。

八月に行っていた恒例の緑水会のゴルフ大会も猛暑対策として十月に行いました。それ程記録的な猛暑でした。今年もどんな年になるのか予想もつかない年になりそうです。会員の皆様も気候の変動に対応しながら健康にお過ごし下さい。

気候の変動も人の生活のみならず自然相手の農業関係者にも大きな影響を与えます。米の高騰、野菜不作による高値、価格が上がる事は農業者にとっては嬉しい事ではありませんが、決してそうばかりではなく栽培環境の厳しさ、かつ



ゴルフ大会

て経験した事が無い事が毎年起こる事で失敗のくり返し。この年齢になって初めて農業技術の奥の深さに気付いた所でもあります。それに加えて農業者の高齢化や後継者不足といった現象で農業人口は全国的に減少しています。この二点からも農業の危機を感じます。

農水省も、米不足を期に農業政策に力を入れていますが、今こそ農業高校に於いて国として農業の大切さ大事さを生徒達に伝えて行



グラウンドゴルフ大会

く時ではないか、そして農業が将来に向けて人気の高い職業となる様な政策を打ち出してほしいと思っております。

我々が就農した半世紀前ごろからあと十年経つと農業は良くなると言われて五十年。

日本は二〇〇六年から人口減少社会に突入し、更に農業者の減少が進みました。機械化によって少しはカバー出来る所もありますが、一方に於いては手作業でなければ出来ない作業もあり、外国人労働者にたよっています。永遠には続かないでしょう。

今こそ日本農業の再出発となる事を祈ります。その為に緑水会の会員の皆様のご指導とご協力が日本農業の再生のさそい水となる様願ってやまない所です。今年も一年元気で頑張りましょう。



校長 嶋田泰介



食品化学科 (米味噌作り)

現代の教育は情報化やグローバル化が進む一方、学力格差、不登校、いじめ、少子化問題が取りざたされ、県内ではTSMCと農業との共存が心配されるなど、多くの課題を抱える変革期にあります。そのような中、本県では「県立高校あり方検討会」の提言がなされました。今後十年を見据えた県立高校の魅力化と人口減少に対応するための方向性を示したものであり、特に熊本市外の高校が直面する生徒確保という慢性的な課題に深くかかわる内容でした。この中で求められていたのは、中学生や保護者から選ばれる高校、そして地域と連携協働して地元貢献できる人材を育成する魅力あふれる高校でした。本校も単独農業高校として存続し続けるために、本提



生活文化科 (ヒマワリ収穫)

七年ぶりに南九州大会(二〇〇m、二〇〇m)に出場しました。ジュニアの育成にも力を入れている馬術部は、久しぶりに県下高校馬術競技新人大会で総合優勝を果たしています。また、昨年よりもレベルアップした太鼓部は菊池市内を中心に出演依頼が殺到し、演奏会では多くのお客様に喜んでいただきました。さらに、農業クラブでも県大会予選を通過した七名が全国大会西関東大会(農業鑑定競技大会)に出場し、四名が優秀賞を獲得しています。その他にも、菊池農業SDGs班による毎日新聞高校生農業アクション大賞奨励賞受賞など、枚挙にいとまがないほど、多方面で活躍をしてくれました。

さて、本校からほど近い半導体受託生産の最大手である台湾積層電路製造(TSMC)の熊本工場(菊陽町)は、昨年、本格稼働を始めた第一工場に隣接する敷地で、第二工場建設に向けた工事が着々と進められています。TSMCのお膝元である菊陽町から大津町では人口が増え、至る所でホテルやマンション、分譲地の工事が進められ、半導体以外の企業の進出も相次いでおり経済効果が期待されています。一方、TSMC進出による農地減少の対策として、行政がまとめた代替農地を整備する方針を示すなど、今後の動向が注目されています。本校はTSMC

畜産科学科 (トリミング講習会)



園芸科 (マスカットのホルモン処理)

結びに、緑水会会員の皆様のごますの御活躍と御健勝を祈念しますとともに、引き続き本校及び本校生への御支援と御協力を心よりお願いいたします。



農業科 (田植え)

W L 豚誕生 生徒との日々

菊池農業高校 実習教師(臨) 山本 真生
(畜産科学科 平成29年度卒)



校で初めて農業に関わり、実習教師という仕事に憧れを抱いたことで酪農学園大学に進学しました。大学卒業後は熊本に帰り、鹿本農業高校で一年、菊池農業高校で現在四年目を迎えています。

本校に勤務当初、豚は未経験で右も左もわかりませんでした。先生方や農家企業の方々に支えられ、勉強しながら知識技術を身に付けることができました。当初、豚に対してマイナスイメージを持つ生徒が多いと感じ、それを払拭したいと思い、学校で精液を自家採取し、豚肉販売を行うことを目標に生徒と共に取り組みを始めました。そして、『精液採取↓人工授精↓分娩↓肥育↓出荷↓販売』までを生徒が行う一貫経営を実現することができました。また、SDGsの観点から地域の食品工場から食料廃棄物を引き取り、エコフィードを作成後、豚に給与しています。購入飼料とエコフィードを給与しているため、『豚肉が柔らかく、脂身がさっぱりしている』と好評で、エコフィードを給与していることから、『W L 豚(うるとん)』(食品廃棄物 foodwaste) (食品ロス foodloos)と名付け、豚肉販売を開始しました。また、令和七年九月には豚枝肉格付で「極上」を獲得することができ、生徒とともに喜び、生産した豚肉に自信を持つことができました。生徒が採取した精液から子豚が誕生することで命の大切さや人の手が加わることで誕生する生命の神秘、畜産の面白さを学び、消費者の方に販売し、召し上がっていただくこと



精液採取の様子

早春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。菊池農業高校で実習教師(臨)として中家畜部門(豚)を担当しております、山本真生と申します。末筆ではございますが、まずは自己紹介をさせていただきます。

私は、平成十一年一月十八日に合志市に産まれました。非農家でしたが、実家の真後ろには牛舎があり、幼少のころ、朝から子牛の哺乳を眺めていたため、牛や馬といった大動物が大好きでした。「大動物と関わりたい」そんな思いで菊池農業高校の畜産科学科に入学し、三年次には大家畜部門(牛)を専攻し、馬術部の副キャプテンを務め、平成二十九年年度に菊池農業高校を卒業しました。高

校で初めて農業に関わり、実習教師という仕事に憧れを抱いたことで酪農学園大学に進学しました。大学卒業後は熊本に帰り、鹿本農業高校で一年、菊池農業高校で現在四年目を迎えています。

本校に勤務当初、豚は未経験で右も左もわかりませんでした。先生方や農家企業の方々に支えられ、勉強しながら知識技術を身に付けることができました。当初、豚に対してマイナスイメージを持つ生徒が多いと感じ、それを払拭したいと思い、学校で精液を自家採取し、豚肉販売を行うことを目標に生徒と共に取り組みを始めました。そして、『精液採取↓人工授精↓分娩↓肥育↓出荷↓販売』までを生徒が行う一貫経営を実現することができました。また、SDGsの観点から地域の食品工場から食料廃棄物を引き取り、エコフィードを作成後、豚に給与しています。購入飼料とエコフィードを給与しているため、『豚肉が柔らかく、脂身がさっぱりしている』と好評で、エコフィードを給与していることから、『W L 豚(うるとん)』(食品廃棄物 foodwaste) (食品ロス foodloos)と名付け、豚肉販売を開始しました。また、令和七年九月には豚枝肉格付で「極上」を獲得することができ、生徒とともに喜び、生産した豚肉に自信を持つことができました。生徒が採取した精液から子豚が誕生することで命の大切さや人の手が加わることで誕生する生命の神秘、畜産の面白さを学び、消費者の方に販売し、召し上がっていただくこと



出前授業の様子

出前授業講師
松岡 真氏
(平成6年園芸科卒)



蒼生会

座談会・就農激励会

令和7年度 会務報告

- 2/14 学校運営協議会
- 2/28 緑水会(同窓会)入会式
役員会(農場センター)
1. 令和6年度定期総会議事について
2. その他
令和6年度 定期会計監査(農場センター)
- 3/1 第61回卒業式 本校体育館
- 3/22 令和6年度 緑水会総会・懇親会(城乃井旅館)
- 6/18 緑水会三役会
協議内容
1. 令和6年度総会報告
2. 令和7年度行事等について
- 7/4 蒼生会総会
- 7/25 海外研修「畜産ティーン」
参加生徒(1名)、火の国の翼参加生徒(3名)
へ激励金贈呈
- 8/6 農業経営者育成講演会理事会・総会
- 10/4 第14回菊池農業高等学校緑水会ゴルフ大会
参加39名 肥後サンバレーカントリークラブ
- 10/24 第16回全日本ホルスタイン共進会出場(牛部)
および海外研修「グローバルチャレンジ」
参加生徒(1名)へ激励金贈呈
- 11/21 熊本県立北稜高校創立80周年記念式典
- 11/16 菊農フェスタ農場開放祭
緑水会バザー出店
(ミニトマト・スイカ、生・干しシイタケ)
蒼生会バザー出店(フランクフルトその他)
第11回グラウンドゴルフ大会 参加者28名
(事務局担当:森本秀昭)

令和7年度3月卒業生進路先一覧

	就職	進学	その他	合計
農業科	8	9	0	17
園芸科	14	5	2	21
畜産科学科	19	14	1	34
食品化学科	18	11	0	29
生活文化科	4	5	2	11
合計	63	44	5	112

令和8年1月末日現在

主な進学先

- 四年制大学
鹿児島大学・宮崎大学・熊本学園大学・東海大学・酪農学園大学
- 短期大学・専門学校
熊本県立農業大学校・鹿児島県立農業大学校・尚絅大学短期大学部・福岡こども短期大学・熊本県立高等技術専門学校・九州動物学院・熊本電子ビジネス専門学校・九州美容専門学校・シェフパティシエ学院・熊本YMCA学院・西日本教育医療専門学校・熊本デザイン専門学校・熊本駅前看護リハビリテーション学院・大原ビジネス公務員専門学校・九州工科自動車専門学校・ヒロデザイン専門学校・平岡調理製菓専門学校・福岡ビジョナリーアーツ 等

主な就職先

菊池地域農業協同組合・共同・セブンフーズ・トップ卵ファーム・中川農園・お菓子の香梅・湖池屋・ニューイングベーカーリー・フランソア・フローズンフーズ・マルキン食品・ナーセリーズ JAPAN・ニシムタ・ゆめマート熊本・ロッキー・淀川ヒューテック・日本梱包運輸倉庫・熊本ニチアス・極陽セミコンダクターズ・日本電子材料・レスター・九州イノアック・昭和コンクリート工業・パナソニックインダストリー・熊本県警 等



菊農フェスタ(太鼓部)



体育大会(綱引き)



農業クラブ(収穫感謝祭準備)



牛部(ホルスタインショー)